



URL <http://www.tanjoji.okayama-c.ed.jp/>



笑顔いっぱいの二学期を振り返って

岡山県立誕生寺支援学校長 土居 隆博

二学期は本校にとって多くの教育活動があり、児童生徒とともに充実した学期にすることができました。新型コロナの影響や心配もありましたが、予定した学校行事はすべて実施することができました。

二学期は、両校地での運動会から始まりました。全校を会しての運動会にはなりませんでしたが、各部門・学部が工夫しながらの演技を行い、児童生徒の一生懸命ながんばりと笑顔でいっぱいになりました。また、昨年度は日帰りの修学旅行でしたが、本年度はどの学部も宿泊を伴う活動ができ、学校生活での良い思い出づくりができました。各学年で計画された校外学習も実施でき、活動を終えた児童生徒は疲れも見せることなく笑顔で帰ってきました。小・中学部を主として行われた居住地校交流も多くの児童生徒が希望をされ、地域の小中学校と交流を深め充実感を味わうことができました。保護者の皆様には、誕生寺校地・わくわくマーケット、弓削校地・絆まつりでは大変お世話になりありがとうございました。児童生徒は自分で選んで買い物学習ができたり、多くのお客様の接客ができたりと、日頃経験することの少ない活動ができました。

今後も保護者の皆様と協力し合い、児童生徒の成長につながる活動にしていきたいと思っております。今以上のご協力をよろしくお願いいたします。

わくわくマーケット

誕生寺校地



11月7日(月)に、PTAが児童生徒の買い物学習をサポートする『わくわくマーケット』を開催しました。

11月2日(水)と当日には、誕生寺校地のPTA執行部と正副役員が集まり、準備や運営・片付けを行いました。子どもたちはたくさんの商品の中から、「どれにしようかな」と目を輝かせながら選んだり、レジで係の保護者の方と支払いのやり取りをしたりして、楽しく買い物学習ができました。

物品を提供してくださった両校地の皆さん、ご協力ありがとうございました。



みんなの作品展

今年度は交流校の作品展を再開しました。

卒業生や保護者の皆様の作品も展示し、地域の皆様気軽に鑑賞に訪れることができた以前の様な形に近く第一歩となりました。11月19日(土)の参観日では、子どもたちが学習活動で制作した作品を鑑賞したり、作業学習等で作った商品をバザーで販売したりしました。たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、笑顔がたくさん見られる作品展・バザーになったと思っています。保護者の皆様におかれましては感染症対応を含めご協力をいただきありがとうございました。



絆まつり2022

A高 久米南

11月18日(金)、19日(土)に「第10回久米南絆まつり」が開催されました。昨年と同様に生徒へ販売の日、保護者へ販売の日として2日間に分けて行いました。

今年は「和っしょい 誕生寺～もりもり盛り上がり！私たちの絆は太陽より熱い！～」のスローガンのもと、開会行事に行われた各作業班のCMでは、生徒たちが工夫を凝らした商品の紹介があり、開会から盛り上がる事ができました。販売が始まると、「いらっしやいませ」と元気のいい声が聞こえ、熱い2日間となりました。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



A部門小学部

今年の運動会は、保護者の参観の下、2学年が合同で行いました。開会式の選手宣誓、閉会式の記念品贈呈では、代表の児童が堂々とした姿で役割を果たしました。



1・2年生

イナズマ体操で楽しく体をほぐした後、折り返しリレーやサーキット運動をしました。



3・4年生

ダンスをノリノリで踊ったり、折り返しリレーやサーキット運動をしたりしました。



5・6年生

旗手を先頭に行進して入場しました。サーキット運動やトラックに沿って走るリレーをしました。

A部門中学部

久しぶりの運動会。3年生はそれぞれに役割を持って活動し、一人一人が笑顔で生き生きと輝きました。



選手宣誓

クラスみんなで作った個性豊かな旗を持って集まり、大きな声で選手宣誓ができました。



リレー

今年は、大接戦のリレーになりました。「はい」と大きな声でバトンをつなぎました。



表現（うらじや）

A、B2つのグループの演技の後、全員で、「うらじや」を踊りました。

A部門高等部



1年生【生産】

初めての運動会は、体育で練習したリズムジャンプとポンポンを使ったダンスに挑戦。体全体で表現しました。



2年生【生産】

『和っしょいソーラン節～みんなで心をついに～』をテーマに、おそろいのはびで「どっこいしょ！どっこいしょ！」2年生のパワーを感じていただけたと思います。



3年生【生産】

『躍心』というテーマのもと、うらじゃを披露しました。オリジナルTシャツを着て、心をついに躍動感あふれる演技ができました！



職業コース

リズムの変化と高度な技術を取り入れたジャンプ、複雑な隊形移動と完成度の高い動きは最高のパフォーマンスでした。

B部門



小学部

サッカーワールドカップをテーマに、得意技でゴール前まで移動し、シュートを決めました。動画で参加の児童達は、演技の始まりと終わりのあいさつをしました。



中学部

ダンスバトルで一人一人の得意な動きを披露して、最後には全員で振付を考えた「B中ヤングマン」を楽しく踊りました。

運動会



高等部

「B高陸上 誕生寺大会」で、走ったり投げたりする演技に精一杯取り組みました。最後にみんなでフラダンスを披露しました。

修学旅行

A部門小学部



おもちゃ王国でアトラクションを体験し、人と科学の未来館サイビアで空気砲などの風を使った実験を堪能し、池田動物園でたくさんの動物に出会い、楽しい時間を過ごしました。

A部門中学部



倉敷方面に行ってきました。小物を作ったり、鷺羽山ハイランドで乗り物に乗って遊んだりしました。楽しい思い出を作ることができました。

A部門高等部



さん太しんぶん館、鷺羽山ハイランド、瀬戸大橋タワー、四国水族館などいろいろな場所での活動とおして、楽しい思い出を作ることができました。

A部門高等部



レオマワールドでは、事前学習の計画に沿って、友達と協力しながらアトラクションに乗ったり、お土産を買ったりして、楽しい時間を過ごすことができました。

B部門中学部



レオマワールドに行ってきました。初めての観覧車やゴーカーを体験し興奮しました。夕食は豪華なバイキングを満喫しました。

B部門高等部



蒜山高原に行ってきました。ハーバリウム作りや馬のエサやりなどの体験をしたり、高原センターでアトラクションやゲームを楽しんだりしました。

校外学習・宿泊学習等

A部門小学部



5年生は、ノースビレッジへ行きました。アスレチックで力いっぱい体を動かしたり、ヤギや馬等の動物たちと触れ合ったりしました。宿泊学習ならではの布団の上げ下ろしも体験しました。

A部門中学部



津山に行ってきました。ボウリング大会をした後レストランで昼食、アルネで買い物をしました。楽しい一日になりました。

A部門高等部



生産コース2年生が誕生寺校地で実習をしました。普段なかなか見られないA高生徒の様子を見てもらうことができました。

B部門小学部



キティちゃん新幹線の前でにっこり笑顔。来年の修学旅行に向けての下見もはっきりしてきました。

寄宿舎



階ごとに3回クイズパーティーが開催されました。衣装をいでお菓子をもらったり、お化け屋敷をしたりして楽しみました。



津山線に乗って岡山市に行ってきました。サイビアでプラネタリウムや科学実験を見たり、イオンモールで買い物をしたりしました。

ボランティア活動

誕生寺支援学校には120名を超える学校支援ボランティアの方が登録されています。

音楽演奏や読み聞かせ、マジック、ダンス、農業、川柳指導など、地域の方がゲストティーチャーとして来校され、子どもたちの学びを豊かなものにしていきます。他にもA高の登校見守りやアンテナショップのボランティアなど多くの協力をいただいています。



わくわく読み聞かせ



わくわくオカリナ



わくわく皿回し

ロータリーの花々もお迎えします！

アンテナショップ

野の花ショップ ～夢元～

営業時間 火・木曜日 10:00～14:00

アンテナショップは主に火、木曜日にA高等部の生徒が交代で開店します。アンテナやサテライトのデビューの際には、上級生が仕事をしている様子を見学します。



中学部生徒が高等部の生徒を見学した際は、「笑顔がカッコいい」「挨拶の声が大きい」「きびきびしていてすごい」などの感想が聞かれました。「先輩みたいになりたいな」と夢を描くことが子どもたちの成長につながっています。

サテライト 美咲



今年度はA中学部とB中学部11類型の2・3年生が、美咲町役場前のバス待合所で『サテライト美咲』を開店しました。コーヒーと焼き菓子や作業学習で作った製品の販売を行い、4日間で地域の方々や保護者の皆様など360名もお客様にご来店いただきました。緊張していた生徒たちも、お客様から「どうもありがとう」「頑張ってるね」など温かい言葉をかけていただき、学校での学習の成果を発揮し、意欲的に活動することができました。



第7回

福祉の話をする会

9月に『第7回福祉の話をする会』を4つの地域に分かれて実施しました。この会では、相談支援専門員の方の豊富な経験を基に、「卒業後の生活とお金」についての話題提供がありました。行政、専門員、保護者、教員でのグループ懇談では、より具体的な話がされました。また、11月には主にB部門を対象にした『福祉の話をする会プラス』を初開催しました。どの会でも「子どもの将来の生活の不安が少し解消され、心が軽くなりました。」などの声が寄せられました。是非来年もたくさんの方にご参加いただき、一人一人の声を地域に届けていきましょう。



編集後記

2学期号では、いろいろな行事の中でがんばる子どもたちの姿、輝く笑顔をお届けすることができました。感染症対策の中ですが、子どもたちのための活動が今後も充実したものになればと思います。引き続きPTA活動へのご協力をよろしくお願いします。